



福祉に関する分野や世代を問わない様々な相談は…

市原市 福祉総合相談センターへ！

- ・市原市役所 福祉総合相談センター 第1庁舎2階 電話 23-7252
- ・市原市地域包括支援センター（地区福祉総合相談センター）

センター名	所在地	担当圏域	電話
こい	五井5155	五井東	25-5111
しおみ	青柳524-1	姉崎・五井西	26-5151
たいよう	有秋台東2-3 有秋プラザ	青葉台・有秋・五井南	63-4016
こくぶんじ台	西国分寺台2-15-9	国分寺台	37-3232



ハマグリの碑

現在、臨海工業地帯の一角をなす五井地区の臨海部は、かつては遠浅の海でした。この地形と養老川からの水が流れ込む浅瀬が海苔の養殖に最適とされ、明治の頃より、海苔の一大産地として栄えました。

当時、海苔の養殖をされた方によると、漁業収入の中心は海苔でしたが、ハマグリやアサリ、バカガイ（青柳）もたくさん採られ、浦安方面からも買い付けに訪れたそうです。また、海上からは富士山はもちろん、筑波山もくっきり見えたとのこと。

養老大橋脇の卯ノ起公園には「ハマグリの碑」があり、往時を偲ぶことができます。

五井地区の今昔

ねえ、知ってた？

賛助会員を募集中です！

賛助会員とは地区社協独自の制度で、広く個人や団体に賛助会員になって頂き、その会費で地区社協の事業を支援して頂くものです。

賛助会費は、100%が地区社協の事業のため活用されます。

1. 会費 一口 1,000円（口数は問いません。）
2. 問い合わせ 事務局（市社協） ☎ 24-0011 または、お近くの地区社協役員まで



「こども食堂」へのご支援、ありがとうございます

令和5年9月26日、明治安田生命保険相互会社 千葉南支社様より、五井地区社協の「こども食堂」のために、お米30kgをご寄付いただきました。あたたかいご支援に感謝申し上げます。



あけましておめでとうございます。うございます。

私は、第一回こども食堂に調理スタッフとして参加しました。じゃがいもやにんじん、肉などやや小さめに切り、炒めて野菜が柔らかくなるまで煮ていきます。小さめに切ったので意外に早く煮え、カレールーを入れて出来上がりしました。隣室では子どもたちが、風ぐるまや紙飛行機などで遊んでいました。

参加者とスタッフでの食事でしたが、子どもたちは大好きなカレーをパクパク食べていました。野菜が食べられなかった子も、今日は全部食べられました、という報告もありました。

みんなで食べることは素晴らしいな、そして豊かな気持ちにもなれた一日でした。

編集後記

五井地区の人口
（11月1日 現在）
総数 60,949人
男 32,640人
女 28,309人
世帯数 31,271世帯

つくし

編集：五井地区社協
総務局広報部
発行責任者：五井地区会長
村山路子
事務局：市原市社協
電話：24-0011

基本理念

ちいき はぐく ふくし きずな
つなげよう地域のちから！！育もう福祉の絆！！

基本目標

1. 地域誰もが互いに支え合うコミュニティづくり [共感]
2. 地域のつながりを豊かにするための仕組みづくり [共創]
3. 地域で安心して幸せに暮らすための基盤づくり [共生]



あけましておめでとうございます

五井地区社会福祉協議会 会長 村山 路子



新年あけましておめでとうございます。旧年中は、五井地区社会福祉協議会（地区社協）の各種事業に対し、ご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

当地区社協は今年度から新体制がスタートし、また新たに策定した「第2次五井地区行動計画」に則り、小域福祉ネットワーク、町会、民生委員児童委員協議会、子育て家庭支援員協議会など、様々な福祉関係者と協働しながら事業を展開しております。

特に、新たに「子どもの居場所づくり事業」として「こども食堂【ごい51】」を9月にプレオープン、11月に本オープンし、食事の提供やお手玉、紙飛行機づくりなどの昔遊びを楽しむことで、世代間交流が図られております。下記のとおり、3月にも開設を予定しておりますので、是非、ご参加をお待ちしております。

本年も地区社協一丸となり、地域福祉の推進に努めてまいりますので、引き続き、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

こども食堂【ごい51】

開催日時：令和6年3月30日（土）午前10時～午後1時

場所：五井公民館 研修室1・2

参加対象：15歳まで（保護者の許可が必要。その他諸条件あり）

料金：ひとり100円

申し込み・問合せ：市原市社会福祉協議会 電話24-0011（担当：大野）



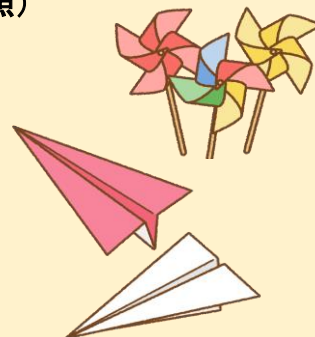
本年度の活動紹介

これまでの主な活動実績を紹介します。

こども食堂[ごい51]

令和5年9月30日及び11月23日実施。

食事の提供をはじめ、昔遊びや地域の方々とのふれあいなど、楽しく過ごせる場となりました。3月30日にも開催します。(表紙面参照)

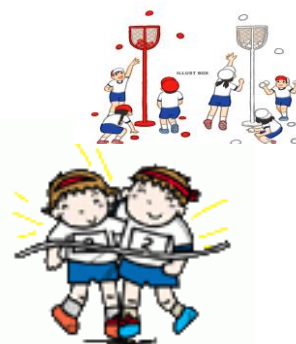
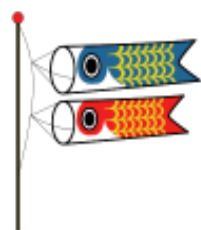


子育て会1・2・3

8月と1月を除き、毎月開催しています。

鯉のぼりや七夕飾りづくり、ミニ運動会など楽しい企画がいっぱいです。

お問合せは、五井公民館 ☎ (22)2121 まで。



福祉教育推進事業

「花いっぱい運動」として五井地区の小・中・高等学校や各小域福祉ネットワークにチューリップの球根を配布しました。

また、子どもたち向けに、車いすなどによる「疑似体験学習」も実施しました。



あったか相談所五井

《今後の開設予定》

日時：令和6年2月8日及び3月14日の午前10時～正午

場所：五井公民館に直接お越しください。



五井地区小域福祉ネットワーク

白金小学校区スマイルネットワーク

新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことで、総会や通常会議も開催できました。また、11月には「ふれあいルーム」を、12月には「交通安全講習会」を開催しました。



千種小学校区小域福祉ネットワーク

毎月第2土曜日、千種コミュニティセンターで「こども食堂」を開催し、子育て家庭応援の一環として、子どもの遊び場所や居場所を用意し、100円カレーライスを提供しています。また、夏休みなどには「フードパントリー」を開き、食材や文房具、衣類を無料で配布しています。



東海小・中学校区小域福祉ネットワーク

小域福祉ネットワーク東海・海上では、高齢者の交通事故や「電話でサギ」が多発していることから、市の出前講座を活用し、「防犯講話」を開催しました。



京葉福祉ネットワーク

小中学校への通学時、スクールガードのメンバーが子どもたちの見守りを行っています。地区内では交通量が多く危険な場所もあり、見守りの重要性が高まっています。



その他の小域福祉ネットワークでも、それぞれの地域で頑張っています。ぜひ、応援をお願いいたします！

☆わかば福祉ネットワーク

☆国府小学校区小域福祉ネットワーク

☆五井福祉ネットワーク

